

希望は 終わらない

希望学プロジェクト成果報告会 2005-2008



日頃からよく口にする言葉では必ずしもないの
けれども、

しばしば耳にしたり目にしたりする言葉の
それが「希望」だ。

希望って何だろう。

なぜ人は、希望をときに失いながら、それでも
希望を求め続けるのだろうか。



希望学
Hope Dies Last

参加無料 **事前登録**

<http://project.iss.u-tokyo.ac.jp/hope/>

詳細は希望学プロジェクトのwebサイトをご参照ください。

2009年3月4日(水曜)

14:30-18:30

会場：東京ウィメンズプラザホール

プログラム

- ▶ 講演『希望学—4年間の軌跡』
▶ 玄田有史
- ▶ 映像『映像のなかの希望学』
- ▶ 鼎談『希望学をふりかえて今思うこと』
▶ 宇野重規・玄田有史・中村尚史
- ▶ 休憩
- ▶ リレートーク『希望学とは何だったのか』
▶ 出演者(アイウエオ順)
アナリス・ライルズ、岡野八代、春日直樹、
草郷孝好、仲正昌樹、中村圭介、仁田道夫、
広渡清吾、宮崎広和 他(予定)
- ▶ 挨拶
▶ 小森田秋夫

(注：ただし、プログラムに変更の可能性もあります)

懇親会

▶ 会費制・事前登録

時間：19:00～21:00(予定)

場所：青学会館アイビーホール「ナルド」

問い合わせ先：希望学事務局

- ▶ E-mail : hope@iss.u-tokyo.ac.jp
- ▶ FAX : 03-5841-4905

▶ 2009年4月より、東京大学出版会より
『シリーズ希望学』(全4巻)が刊行されます。

- ▶ 第Ⅰ巻『希望を語る—社会科学の新たな地平へ』
- ▶ 第Ⅱ巻『希望の再生—釜石の歴史と産業が語るもの』
- ▶ 第Ⅲ巻『希望をつなぐ—釜石からみる地域社会の未来』
- ▶ 第Ⅳ巻『希望のはじまり—流動化する世界で』